



神港学園高等学校

進路指導部

キャリアアップ

サポート通信第2号

平成29年12月1日

いよいよ平成29年も最後の月、師走を迎え、2学期の期末考査も目前です。今年をよい年で締めくくることができるよう、是非全力を尽くして勉強に取り組みたいものです。それとともに、新しい年へのプランニングを考えて、目標とする項目を自分なりに作っておきましょう。例えば、「〇〇大学合格」とか、「インターハイ出場」「県ベスト8」「数学で100点を取る」「週4日は毎日5時間家庭学習をする」「遅刻0」などなど、「平成30年自分十訓」を作ってみてはどうでしょう。

さて今回は、看護師をされておられるお二人の方からのメッセージです。

看護師について (Aさん)

神港学園の皆さん、こんにちは。日々、勉強、部活などに頑張っておられる事と思います。皆さんの進学のお手伝いになればと思い、看護師についてご紹介したいと思います。

※看護師資格をとるには？

看護師・准看護師どちらを目指すかにより、専門学校、大学など進学先が変わります。

看護師は厚生労働省の国家資格、准看護師は都道府県知事免許です。(准看護師免許は、取得した都道府県内に限定されるものでなく日本全国で有効です。)

※看護師は、どんな仕事をするのか？

病院、クリニック、訪問看護、介護施設、保健所、保育所など、様々な場所で働くことができます。看護師・准看護師資格を取得したら、まず病院に勤務することがほとんどです。

病院、クリニックなどは、病気の治療や検査がスムーズに行くように医療処置の介助や、看護技術が必要となります。介護施設、保育所などでは、日々の健康管理や、急病、怪我などの応急処置が主な仕事になります。

※看護師資格をとれば、一生働いていける？

ライフスタイルの変化に合わせて、働き方を変えながら、看護師を続けることもできます。

私は看護師資格を取得し、総合病院に15年勤務後、いったん子育てに専念し、今はクリニックで勤務しています。

男性看護師も年々増えています。訪問看護ステーションを開設した友人もいます。

※仕事は楽しい？大変？

私は、看護師の仕事が好きで、今まで続けて来ています。

病気が治り、元気になっていく患者さんがおられる中で、どうしても良くならずお亡くなりになる患者さん、そのご家族と関わることになります。

看護師をして20年以上の中で、忘れられない患者さん、ご家族もたくさんいます。看護師は、それぞれの方の人生に寄り添う事の出来る仕事です。

また、病棟勤務では、ほぼ夜勤もありますし、日々進歩していく医療について勉強も必要です。やはり人の生死に関わる仕事ですので、大変な仕事と思います。その大変さを乗り越える為に、助け合ったり、気分転換したりする仲間を作ることは、大切だと思います。これは、看護師だけでなく、どの仕事においても大切な事ですね。

そして、看護師が好きな仕事になって、一生続けたいと思って頂きたいと思います。

簡単ですが、神港学園の皆さんが将来の目標に向かって進んで行かれることを、応援しております。

看護師について (Bさん)

「看護師」には看護師と准看護師とに分けられます。

看護師は国家資格で、医師の指示なしに業務を行うことができます。

准看護師は国家資格ではなく、医師ないし看護師の指示のもとで業務を行います。

看護師になるためには、高校卒業後に法定で定められた所定の養成施設で最低3年以上勉強し、初めて国家資格を受験する資格を得ることができます。所定の養成施設とは、専門学校や大学の看護科などがあります。准看護師は、中学卒業後に専門の養成施設に入り、昼間の学校ならば3年間、定時制であれば4年間勉強をすれば、准看護師試験をうけることができます。

高校卒業後であれば、昼間の学校で2年間勉強すれば試験を受けることができます。

また、准看護師の資格を取った後、看護師の資格を取ることもできます。昼間の学校であれば2年間、定時制であれば3年間の勉強で国家試験の受験資格を得ることができます。

私自身は、高校卒業後に専門学校に入り、定時制で看護学生として働きながら4年間勉強して、看護師の免許を取得しました。その後5年間総合病院で勤務し、結婚子育ての為に休職。子供が大きくなってから、仕事を再開しました。様々な職種がある中、看護師という職業はいつでも必要とされています。超高齢化社会の今、その需要は更に高くなっていくことと思います。

私自身も10年間のブランクがありましたが、その間全く仕事をしていないにも関わらず、再就職の際は給料も優遇され、就職先に困ることはありません。自分の働くスタイルに合わせて、こちらで職場を選ぶこともできます。

職場も、病院やクリニックだけではなく、高齢者施設や学校の保健室、産業看護師、訪問看護など様々です。

私は今訪問看護師の管理者として働いていますが、営業活動をしたり経営部門での会議に参加したりと、様々な分野で活動をしています。

看護師という資格は、病気の人の看護をするだけではなく、様々なジャンルにチャレンジすることができます。また、一度取得すれば一生通用する資格です。

皆さんのチャレンジを応援しています。